

# みん 有無 十五号



「報恩講 お荘厳の生け花」

京都府右京区嵯峨で育成された鑑賞菊の  
一種 嵯峨菊(さがぎく)を使用。

糸のように細い管弁が特徴です。

立派な生け花で本堂内も華やかにになります。

真宗大谷派  
源通寺

# 連続五十年

## 經常費御依頼額完納寺院

### 表彰状及び記念衣体贈呈式

真宗大谷派の本山は、京都府にある東本願寺。正式には真宗本廟です。

京都駅前 にそばえ立つ京都タワーの後ろにある大きなお寺です。

源通寺は、真宗大谷派の寺なので、ここは皆さまにとっても関わりのある場所。

この本山が今も親鸞聖人の教えを伝え残す中心地として存在しているという

ことは、歴史的にも非常に重要なことであり、「繋がり」ということを思う上でも

色々と考えさせられるとても大切な場所ではないかと思えます。

その場所が皆さまのサポートによって支えられていることをご存知でしょうか？

ご門徒の皆さまには、お寺に納めて頂いている護持会費というものがあります。

ここには、墓地の維持費や寺の護持ということ以外にももう一つ大切なことが

含まれています。それが宗門護持金です。

この宗門護持金により 本山が護持され、今まで多くのご門徒の方々が仏法や  
人との繋がりを作ってきました。

本山も源通寺を含む末寺もご門徒の方々に支えられ、おかげさまで今も存在  
できています。

ここまで長々と書きましたが何を言いたかったかと言いますと、源通寺がこの“宗門  
護持金”を今年で節目の五十年連続で本山に納めたことを表彰されたという  
ことを言いたかったのです。(表彰式には、源通寺を代表しまして住職と責任役員の  
島田様が出席しましたので、詳細は二人のレポートにお任せします。)

最後になりますが、これは源通寺が表彰されただけでなく、源通寺の  
ご門徒の皆さまも表彰されたということですよ。

今まで京都へ旅行はしたことはあるけど、東本願寺には行ったことないなあ。  
という方は一度参詣に訪れてみてはいかがでしょうか。

皆さまの本山へ。



意外だ!!  
仏教語?!  
Part. 6

# 大袈裟

おかげさ

1. 実質以上に大変な事のように見せかけること。「—な話」
2. 刀で肩からななめに切りおろすこと  
(Google 辞書より)

「お腹痛いー、痛い、痛い、痛いたら痛いー、だから学校休むー。」

「んー、じゃあ学校休んでどこか遊びに行こうか！」

「行くー!!」

「はい、学校行きなさい。」



こんな経験したことありませんか? (って、こんな分かりやすい子いないか... 笑)  
売り文句にある「世界初!」ってのも大袈裟と言えは「大袈裟」。(そんな言葉に乗せられちゃう私なんですけど...)

“袈裟”という言葉が入っているので甚が良い方はお気付きかもしれませんが、この「大袈裟」という言葉は仏教に語源があるようです。肩や体を覆うような袈裟を掛けることにより、その人が大きく見えるというところから出てきた表現だと言われています。

私たちは大なり小なり駆け引きをして自分を守りながら生活をしているのだと思います。自分自身では、そんなことをしているつもりはないんですが... けれども、よくよく考えてみれば、言い訳を試みたり、嘘をついてみたり、格好付けてみたりと色々出てきます。これ全て自分を守るためにしていることのように思います。その中に一つの表現として「大袈裟に見せる」ことがあるのではないのでしょうか。自分のことが心底嫌いな人はいないと思います。嫌いになったとしても一時的です。

自分を守るための技。

時には必要、でもやり過ぎ“注意”なのが  
[大袈裟]な表現ではないでしょうか。

最後に一句

「売り文句 広大すぎるぜ 宇宙初」

ちゃんちゃんっ!



# 三宝会

— お寺 de 七五三 —

## 2015年11月14日(土)

### 10:00～

### <流れ>

1. 読経
2. お焼香
3. 法話
4. 記念品贈呈
5. 全員での記念撮影

式料 5,000円 / お子様1名



子供たちが大きく健康に育っていくお祝いとして  
 7歳、5歳、3歳を1つの節目とする行幸、七五三。  
 源通寺では、「三宝会～さんぼうえ～」と呼んでいます。  
 「自分自身が今ここに元気でいられる」ということはどういう  
 ことなのか。ここまで大きく育ってこれたことをご先祖様、  
 そして仏様へご報告し、感謝していくことの大切さを  
 子供たちにも感じてもらいたいという思いから、今年より  
 始まる新しい行事です。お子様、お孫様が「少しずつ  
 大きくなっていく記録を〔自分たちのお寺〕で思い出と  
 して残してみたいはいかがでしょうか。詳しくは当寺まで!!

- ・受式されたお子様全員での合同式となります。
- ・閉式後に「家族での記念写真もお撮り出来ます。
- ・受式されたお子様全員に記念品をお渡しします。

## Next - 今後の予定 -

■ 三宝会 ～お寺 de 七五三～  
 源通寺で七五三のお祝い

<日時> 11月14日(土)  
 午前10時より  
 ※予約制です

■ 同朋の会 (仏教座談)  
 住職による法話

<日時> 12月19日(土)  
 午後2時より

参加自由ですので、気になる  
 方は是非お越しください。  
 古聖会館にて行います。

■ 修正会 -しゅうえい-

年間で最初に行われる  
 法要です。参加自由です。

<日時> 1月1日(金)  
 午前10時より

### 追記

ウム有無十四号に書きました  
 <手継寺>。もう一つの書き方とい  
 はく手次寺>があります。後者  
 書き方を多く見かけますので、こちら  
 に追記させて頂きました。

発行日：平成27年11月1日

制作：副住職 小笠原 翔

(法名 釋祐翔)

准坊守 小笠原 沙織

題字：15代住職 小笠原 祐純

(法名 釋祐純)

facebook

真宗大谷派 源通寺 X Q

いいね! よろしくお願ひします!

浄土真宗 大谷派寺院

— 源通寺 —

東京都中野区上高田1-2-7

TEL 03-3371-8817

FAX 03-3371-8815

WEB gentsuji.or.jp (寺用)

WEB gentsuji.jp (行幸用)

contact@gentsuji.or.jp

■ 当寺に関する事、又気になる事等ございましたら、お気軽にご相談ください。